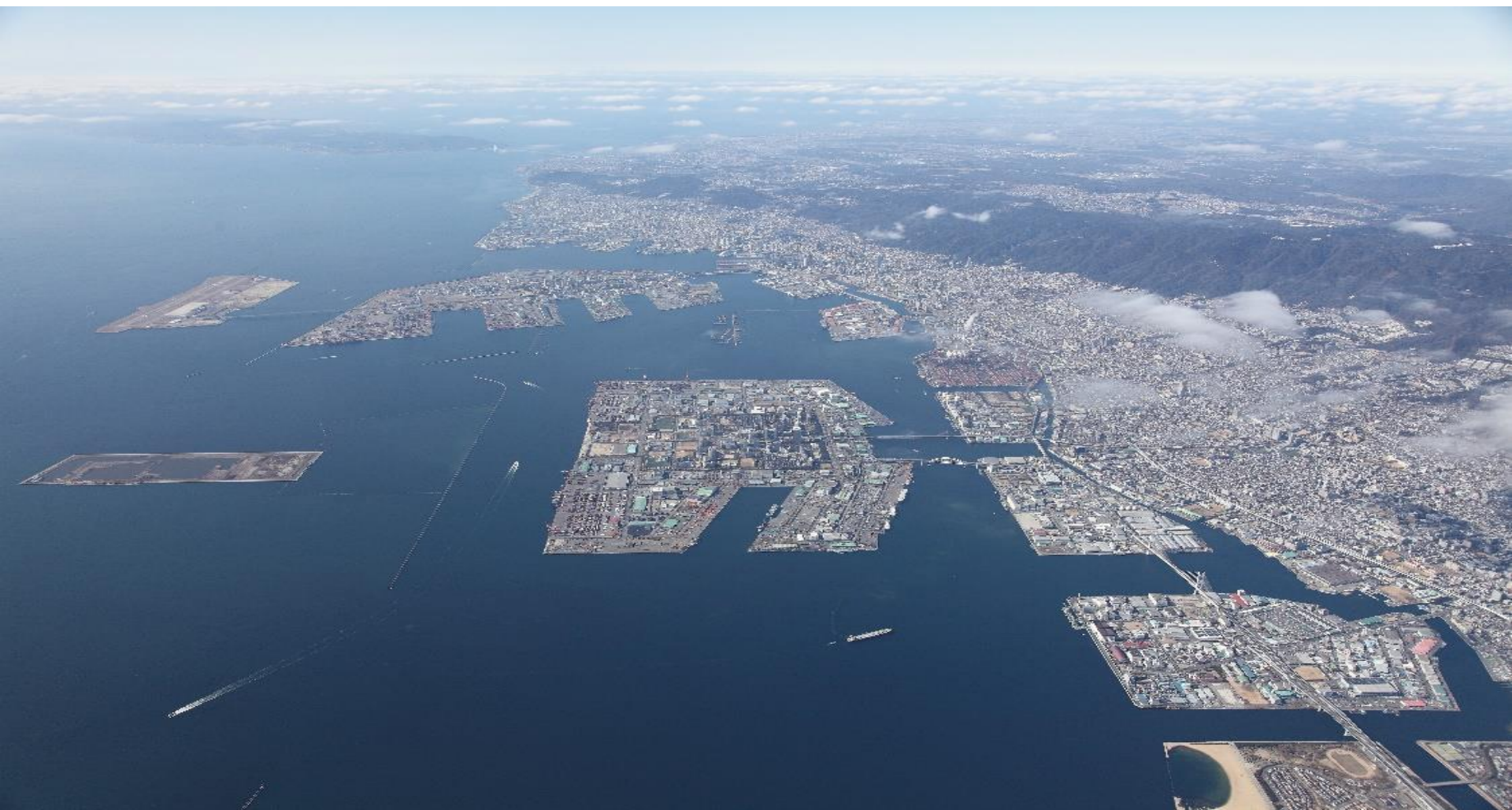


アジア広域集貨促進事業 ～神戸港を活用した物流改善のトライアル事業～



3. アジア広域集貨促進事業

1. アジア広域集貨促進事業 (通称:トライアル事業)
2. アジア広域集貨促進事業 ～公募概要～
3. アジア広域集貨促進事業 ～メニュー詳細～
4. アジア広域集貨促進事業 ～トライアル実績例～
神戸港を拠点としたシャインマスカット輸送トライアル
5. お問い合わせ先



3-1. アジア広域集貨促進事業 (通称:トライアル事業)

現状の輸送に課題はございませんか？

トライアル事業とは、神戸港への集貨を目的として、神戸港を活用した物流改善や神戸港への転換に対し、支援する事業です。

トライアル前の課題

コロナ対策で
輸送を改善したい

貨物の到着日を
調整したい

輸送ルート
の選択肢を
増やしたい

神戸港を活用した
新たなサービスの
集貨をしたい

トライアル実施後

物流課題が
解決できた！



～ 神戸港を活用して物流改善をしませんか ～

3-2. アジア広域集貨促進事業 ～公募概要～

趣旨

成長著しい**東南アジア**等から**神戸港**への**貨物集貨**を図るため、神戸港を活用した物流改善の情報展開を推進すると共に、トライアルによる物流改善の促進を図るもの。

対象事業

現状の輸送課題に対して、神戸港を絡めた物流改善を行うもの

対象事業者

「荷主」又は「物流事業者」※船社を含む

対象メニュー

- ①新規案件に関するトライアル
- ②過年度実施済トライアル及び類似する事例を活用したトライアル

支援対象費用の範囲

トライアル輸送実施に必要な不可欠と判断できる費用
(輸送費用、輸出入に係る諸手続き費用、マーケティング費用 等)

費用が確認できる**根拠資料等**の
提出が必要です

募集期間

令和3年6月30日～令和4年3月末にトライアルを実施するもの
※申請期限 **令和4年2月末**まで

メニュー①

過年度実施のトライアルと同一の課題や検証事項ではない神戸港にとって新たに実施するトライアル

▶ 支援額

1事業あたり、**100万円を上限**にトライアル輸送に必要な不可欠な費用を支援。



定着支援として今年度より
メニュー拡充

メニュー②

過年度実施済トライアルと**同一**または**類似**するトライアル

▶ 支援額

過去実施トライアルと**同一申請者の場合****50万円を上限**にトライアル輸送に必要な不可欠な費用を支援。
5 TEU以上の輸送が要件。

上記以外の場合、75万円を上限にトライアル輸送に必要な不可欠な費用を支援。

- ※ ただし、転換の場合は従来輸送ルートとの差額を支援
- ※ メニュー②の申請は1案件、1事業者あたり1回まで

3-4. アジア広域集貨促進事業 ～実績例～

神戸港を拠点としたシャインマスカット輸送トライアル

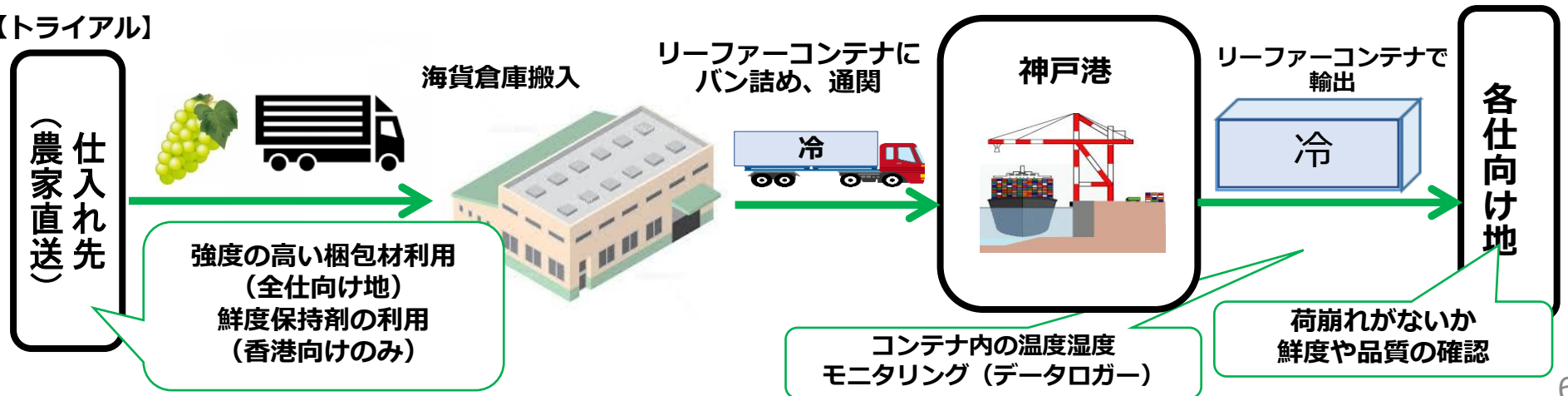
課題	従来、品質保持の観点からAIRで輸出をしていたが、販路拡大、取扱量も拡大により、従来の輸送方法ではコスト増が避けられない状況。 産地直輸出のため、1日に対応できる出荷量に限りがある中で、現地需要、鮮度保持、輸送コストに対応した新たな輸送方法の確立が急務である。
概要	神戸港を拠点としたリーファーコンテナによる山梨産シャインマスカットの輸出を行う。 各仕向け地に関して強度の高い梱包材、データロガーを利用して、荷崩れのしない輸送方法、鮮度保持の検証を目的として、 従来の航空輸送から海上コンテナ輸送に変えたトライアルを行う。
成果	出荷量増加等に対応した新たな輸送ルートの確立。

【従来】



一定品質を保持し、出荷量増加に応じた新たな輸送ルートの確立

【トライアル】



3-5. お問い合わせ先

本制度に関するお問い合わせやご相談等ございましたら
下記お問い合わせ先までご連絡ください。

アジア広域集貨事業 (阪神国際港湾株式会社 広域集貨グループ)

担当部署

事業開発部 久保・向井

営業部 三石・横山



(078) 855-2240

(078) 855-3206



trial@hanshinport.co.jp